



▲ごごのはしっこがほつれて糸に…。仲間と工夫すれば売っているオモチャなんかいらない。こんな自由な発想を育ててやりたいですね。

自然のなかで遊び、ケンカや仲直りを繰り返しながら仲間づきあいをし、いたづらを叱られて社会のルールを学び…いろんな体験をしながら、子どもらしい正義感とやさしさをもった「わんぱく坊主」に育ててほしい…そんな思いをこめた「わんぱくクラブ」です。児童クラブ（学童保育）は、共働き家庭の子どもた



▲天気の良い日はB & Gのフィールド。遠かったけどみんなよく歩きました。「お茶がなくなったの？ちびはみせる」

夏休み

わんぱくクラブで
すごした31日間…
おもしろかったよ！



▲夏は川あそびに限る!! 「石の下に何かいたかい？」子どもの目の高さになるとまだ自然が残されていることに気づきます。

ちが放課後や学休期を安全に楽しくすごすところ。 「TVやオモチャに頼らないで、安心して働きたい」と集まったお田さんたちが、町内有志の協力も得て自主運営の児童クラブを開きました。

せつかくの夏休みだもの、プールへ、川へ、キャンプへ。ハプニングの連続だったけど、親にとってもいい経験をした夏休みでした。

11月から新しく保護者会をつくってわんぱくクラブをやります。「夏休みわんぱくクラブ報告書」を中央公民館ロビーにおいていますので参考にしてください。

仲間、ボランティアのご連絡は、中溝里栄子(☎3-3005まで)